

平成30年度予算 政策的新規・充実事業一覧

(単位：千円)

環境政策局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
京都宣言（仮称）の発信～都市間連携の強化による脱炭素社会の実現へ～	<p>【京都宣言（仮称）推進事業】</p> <p>平成29年12月の「地球環境京都会議2017（KYOTO+20）」における「京都宣言（仮称）」の発信を受け、都市間連携の強化による脱炭素化社会の実現を目指す。</p> <p>地球規模の温暖化対策を更に促進するため、平成30年度は、イクレイ世界大会やCOP24における発信、また、自治体で構成された世界最大の国際的な連合組織である「世界首長誓約」への加盟を通じ、「京都宣言（仮称）」を全世界に発信する。</p>	未定	地球温暖化 対策室 222-4555
涼（すず）まち京都事業～涼しいまち京都をつくろう～ （地球温暖化への適応策（ヒートアイランド対策））	<p>【京都宣言（仮称）推進事業】</p> <p>気候変動による地球温暖化の影響に加えて、都市化の影響（ヒートアイランド現象）による市内の平均気温の上昇を抑制するため、地球温暖化への適応策及びヒートアイランド対策として、「涼（すず）まち京都事業」の下、次の取組に着手する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱赤外カメラによる京都のまち・観光地の暑熱環境の見える化事業 ・ 室内・街路の暑熱環境改善事業 ～太陽の熱線を空に返す窓ガラス用フィルムの導入による室内・街路の暑熱環境改善～ ・ “涼しい京都をつくろう”キャンペーン ～「涼まち京都事業」に賛同する事業者の認定～ 	8,500	地球温暖化 対策室 222-4555
食品ロス削減等推進事業	<p>ごみ半減をめざす「しまつのこころ条例」と、これを具体化した「新・京都市ごみ半減プラン」を推進するため、ごみ量の約4割を占める生ごみ、とりわけ「食品ロス」の削減に重点的に取り組み、2Rの促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都市食品ロス削減推進販売店舗認定制度（仮称）の創設 ・ コンビニエンスストア及び食品スーパーから排出される食品ロスに係る調査 ・ 食品ロス削減全国大会の開催 	13,000	循環型社会 推進部 ごみ減量 推進課 213-4930

(単位：千円)

環境政策局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
紙ごみ削減推進事業	<p>雑がみ等紙ごみ削減対策として、コミュニティ回収の助成対象をマンション管理会社に拡大するとともに、ごみ分別の啓発・指導を行う指導員2名を新たに採用し、コミュニティ回収制度利用の促進や分別が進んでいないとみられる賃貸マンションにおける雑がみ等紙ごみ分別・リサイクルの取組を促進する。</p> <p>また、日常生活において自らが実践した2Rや分別の取組等について、SNS（ツイッターやインスタグラム等）にて広く発信する大学生等を「大学生・ごみ減量サポーター」として任命し、若年層向けの啓発に新たに取組むことで、雑がみ等紙ごみの減量を促進する。</p>	14,400	循環型社会 推進部 ごみ減量 推進課 213-4930
観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト	<p>本市では、国際文化観光都市として、オリンピック・パラリンピック等の開催により増加する観光客を温かくお迎えするため、「観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト」として、観光地のトイレの「質」と「量」を充実する取組を進めている。</p> <p>平成30年度からは、「観光トイレ制度」の更なる充実と、公衆トイレリニューアルの前倒し実施により、トイレの洋式便器化の促進と快適性向上への取組を加速する。</p>	未定	循環型社会 推進部 まち美化 推進課 213-4960
環境政策局 合計		35,900	5件